

↓めがけて放水する女性隊員（郷市区婦人自衛消防隊）



まちの話題をお知らせします。

万が一の災害に備えて

第18回美浜地区 自衛消防隊操法大会

8月26日に、美浜消防署消防訓練場で第18回美浜地区自衛消防隊操法大会が開催されました。

大会には、地区や職域から22チームが参加し、災害発生時に使用する消火栓の操法の技術を競い合いました。

出場した隊員は、指揮者を中心にきびきびと行動し、日頃の練習の成果を発揮していました。

【大会結果】

	男子消火栓・地区の部	男子消火栓・職域の部	女子消火栓の部
優勝	郷市区自衛消防隊	関電プラント美浜Aチーム	郷市区婦人自衛消防隊
準優勝	佐田区自主防災対策チーム	関電プラント美浜Bチーム	久々子女性の会チーム
3位	山上自衛消防隊チーム	関西電力(株)美浜発電所Cチーム	佐田区婦人会チーム
特別賞	丹生自衛消防隊	関西電力(株)美浜発電所Bチーム	

↓3人1組となり泥の中を駆け抜ける子どもたち



休耕田で運動会

みはまドロリンピック

8月26日に、新庄の休耕田でドロリンピックが開催され、町内外から約80人が参加しました。

開会式では、特別ゲストの川藤幸三さん（阪神タイガースOB）が、「我がふるさとの田んぼで、今日は目一杯泥んこになって自然を感じてください。」と挨拶。その後始まった競技では、4チームに分かれた参加者が、綱引きやしっぽとり、リレー等の6種目で得点を競いました。

会場では、泥に足をとられ転倒したり、泥に勢いよく飛びこむ姿が見られ、子どもも大人も泥だらけになりながら、夏休み最後の日曜日を満喫していました。

↑さあ、かかってこい!!(しっぽとりゲーム)



↑リレーでは転倒者が続出

↓「ももいろクローバーZ」に扮し踊るジュニアリーダー



↓夜店を楽しむ子どもたち



夏休みのお楽しみイベント

第16回こども夜まつり

8月18日に、第16回こども夜まつりがゆうあいひろばで開催されました。

このまつりは、町内の子どもたちやジュニアリーダーズクラブが中心となって企画・運営しているもので、当日は約500人が来場しました。

会場には、手づくりの夜店やお化け屋敷がずらりと並び、子どもたちは夜店の店員として、またお客さんとして夏休みの夜を楽しんでいました。



↑小水力発電所の設置に向けて話し合う協議会員

再生可能エネルギーの推進に向けて

小水力発電推進協議会が発足

風力や太陽光、水力等に代表される再生可能エネルギーを活用した発電施設の町内導入を目指す協議会が発足し、8月27日に町役場で発足式が行われました。

協議会には、町内の環境団体や事業者、漁業組合、住民、行政等が参加。式では、小水力発電施設の設置を目指すことを確認し、協議会名は「美浜町小水力発電推進協議会」に決まりました。

今後協議会では、発電施設の設置場所や規模、事業主体等についての調査研究を進め、1～2年かけて事業化に向けた構想を策定していく予定です。

これからもお元気で

すこやか長寿者訪問

9月17日の敬老の日を前に、山口町長が8月29日と30日の2日間、今年88歳（米寿）と99歳（白寿）以上になられる方を訪問しました。

今年、町内で米寿を迎えられる方は男16人・女50人の計66人、白寿以上の方は男1人・女13人の計14人となっています。

各家庭を訪問した山口町長は、長寿を祝い記念品を手渡し、毎日の過ごし方や趣味、健康の秘訣等、いろいろな話をしながら、「これからもお元気で」と言葉をかけていました。



↑山口町長と笑顔で話す白寿の三好つねさん（郷市）